ご希望にお応えし切れていない現状へのお詫びと 予約の現状、今後の見通しについて第二報

2021年5月18日

京都民医連洛北診療所所長

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染の不安、自分が媒介するかもしれない恐怖、繰り返し生活や事業の制限などを強いられ、本当にこころの晴れない日々をお過ごしと思います。

そんな中、ワクチンへの期待が大きくなるのは当然で、当診療所でも 5/12 より定期通院の方への接種を開始致したところです。5/17からの週では、75 才以上の定期通院患者様48名の1回目と医療従事者12名の2回目を予定しております。さらに医療従事者でまだ1回目も終えていない方からの御予約を来週以降で21名分受けております「健康友の会に入会している」「ご家族がかかっている」「こんな時こそ民医連にがんばってもらわないと」等期待と激励のお声も多数いただいておりながら、現時点でお問い合わせにすべてお答えできる状態にないことをこころからお詫び致します。今後も全力で安全・安心・迅速にワクチン接種を推進していく所存ですが、現時点で75才以上定期通院の方からの御予約をほぼ取り終え、5/10から予約開始のお知らせが順次届いている65才から74才の定期通院の方の御予約に取りかかっているところです。1週間50回から60回分の想定で予約しておりますが、現時点で6月下旬の御予約となっている状況です。

5/20からはかかりつけのない方はじめとした京都市の行政区毎の集団接種の受付が始まります。5/29以降、土曜日曜ごとに大きな会場で行われますが、所長医師は医師会を通じてそちらへの出務にも協力する所存です。

当診療所としても、接種の遂行・進捗状況を見ながら、当院でのお引き受け対象を広げていけないか検討を続け、可能となった場合は診療所前掲示板や待合室内のちらし・ホームページなどでお知らせして参りたいと考えております。お急ぎの方は集団接種のご利用を、少し待ってでも当院でと考えておおられる方は今しばらく経過を見守っていただければと存じます。